

指定年月日・番号	21年12月15日 第21-8号
告示年月日・番号	21年12月15日 第209号

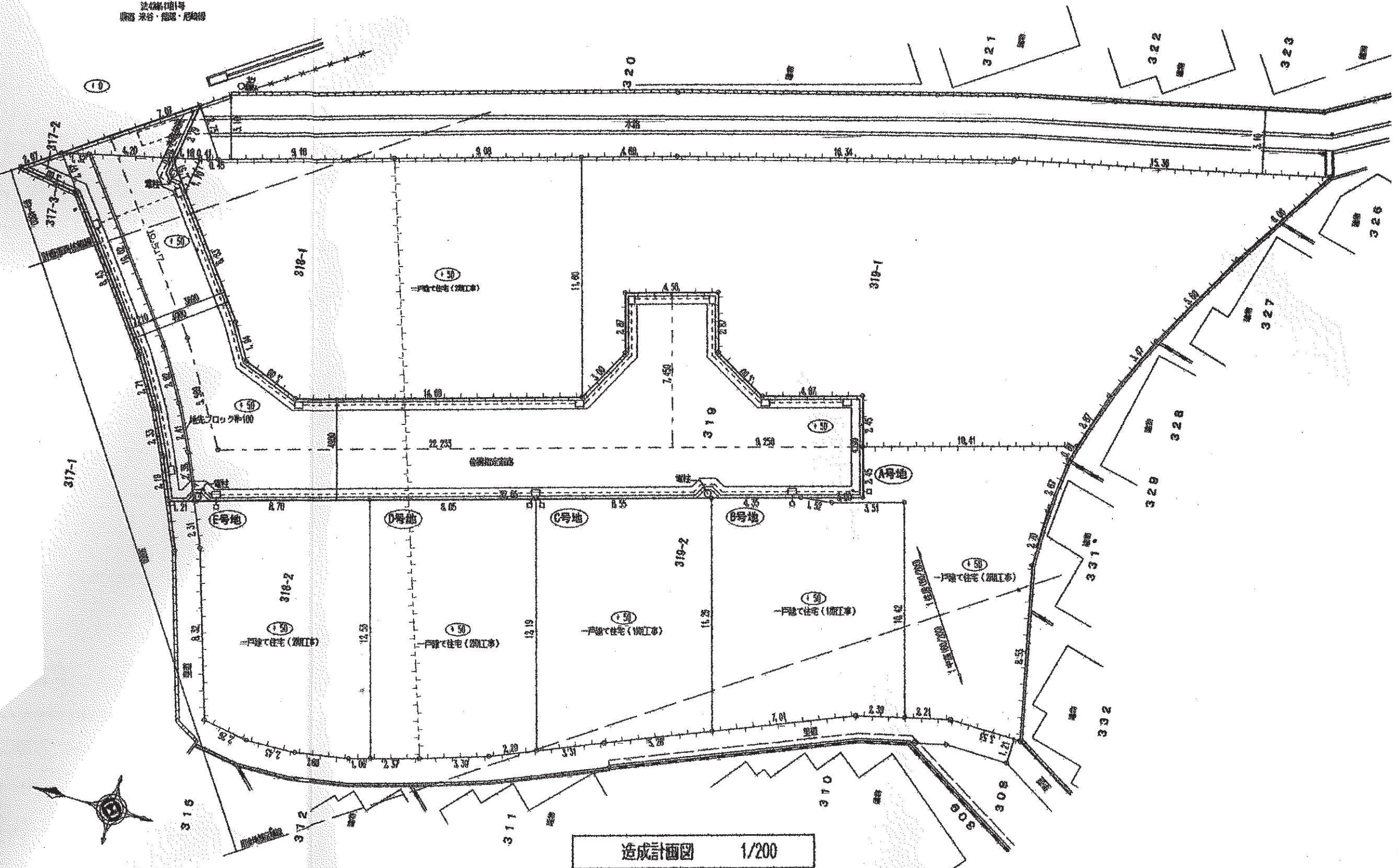
承 諾 書					
次の図面記載のとおり道路の位置の指定・指定の取消しを承諾します。					
年 月 日					
(申請者) 様					
道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.90m 延長 47.58m m m	道路の面積	267.44 m ² (内里地 21.43)		
工事着手予定年月日	平成21年 10月 26日	工事完了予定年月日	平成21年 12月 5日		
道路管理者の住所及び氏名					
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名	印
伊丹市南野北 1丁317番2	雑種地	所有権			
伊丹市南野北 1丁318番2の一部	宅地	所有権			
伊丹市南野北 1丁319番2の一部	雑種地	所有権			
伊丹市南野北 1丁317番2	雑種地	抵当権			
伊丹市南野北 1丁318番2の一部	宅地	抵当権			
伊丹市南野北 1丁319番2の一部	雑種地	抵当権			
特記事項					
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名				

凡 例

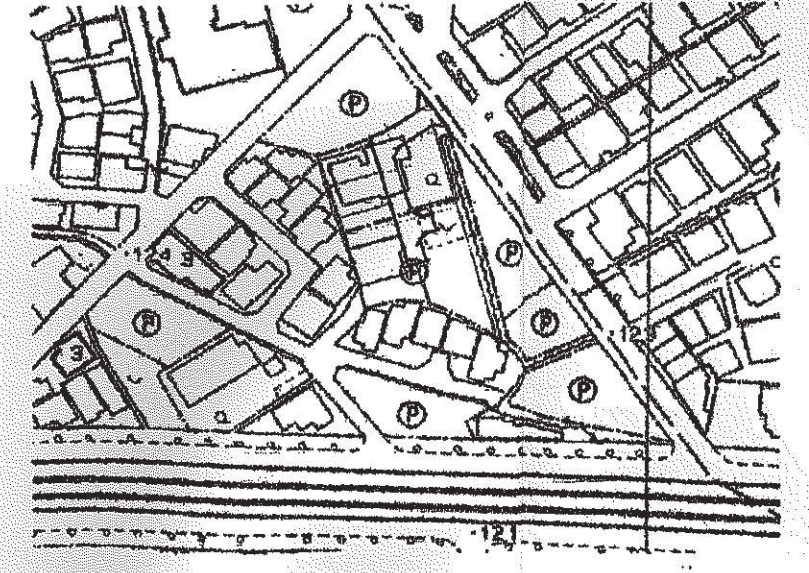
方 位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市 町 村 界
申請する道路 の位置(朱書)	→	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)
標識の位置	⊕	地 番 界	予定建築物 (同上)
下水・側溝等	≡	敷 地 界	

【注意】

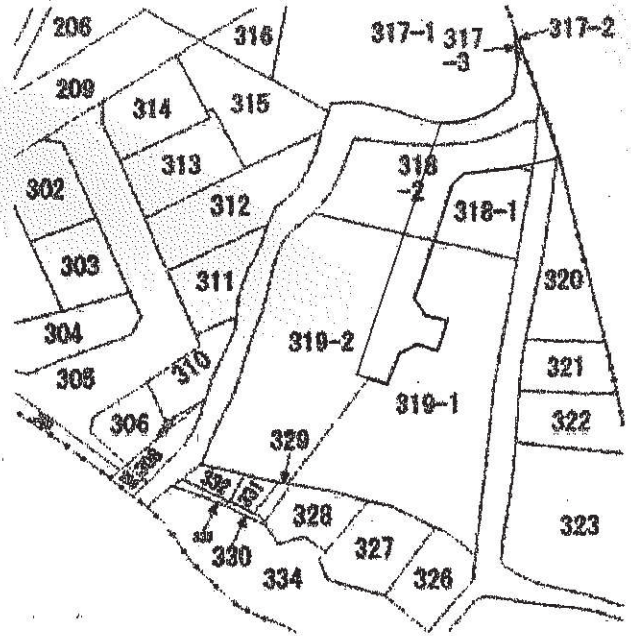
1. 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利（所有権・借地権等）をそれぞれ記入すること。
2. 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
3. 付近見取図、道路図及び標準断面図に記載し、方位は一致させること。
4. 図面に字限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
5. 延長は幅員別に記入すること。
6. 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
7. 申請書（正・副）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時）に提出すること。



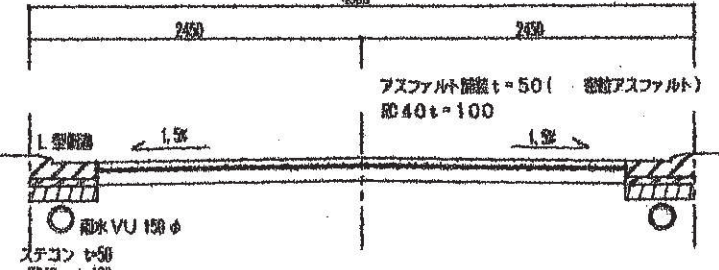
造成計画図 1/200



附近見取図



字限図



道路断面図 1/50

平成21年12月3日 神戸地方裁判所伊丹支部にて複写